

今和3年7月

# 「地域イノベーション創出に向けた地方大学における 産学連携の実状解明の実証的研究」概要

(科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号:21K01878 令和3~5年度)

### 1.研究概要と目的

本研究では、地方における産学連携や地域イノベーションの創出の促進に資することを目的に、地方国立大学を対象に企業等との共同研究の契約情報やイノベーション創出に関するヒアリングの調査を行い、情報を整理・分析して、地方大学と地元企業との共同研究の実状や影響因子を明らかにするとともに、地方における産学連携や地域イノベーションの創出を促進するための要件などを明らかにしていく。

主な目的は,以下の3点である。

2014(H26) ~ 2018(H30)年度の 5 年間, できれば, 2020(R02)年度までの 7 年間の期間における地方大学の共同研究の実施状況を調査・分析して, 明らかにすること。

各地域での地域産業創出,地域イノベーション創出にむけた活動や仕組みについて調査 し明らかにすること。

地方大学と地元企業の連携を核にした地域イノベーションの創出に向けた課題はなにかを調査して、明らかにすること。

## 2. 具体的な研究内容と予定

令和3~5年度にかけて,以下の予定で研究を進めていく。

1)令和3年度

島根,新潟,愛媛,長崎の4大学の共同研究状況の調査と分析を行う。

他大学へ調査の依頼を行い,分析すべき共同研究情報の収集を行う。

調査対象:地方国立大学(総合,複合) <u>(今回の調査依頼がこれに該当します。)</u>

2)令和4年度

他大学のデータの整理・分析を実施する。情報を提供して頂いた大学について,年度毎の共同研究の件数や研究費受入額,相手先の所在地などの共同研究の実施状況やその変化を分析する。大学毎に調査・分析結果のまとめを作成する。

各大学から提供して頂いた情報や文部科学省の「大学等における産学連携等実施状況について」、ファクトブックなどの情報をもとに、特徴的な事案を抽出し、ヒアリング候補を絞り込み、ヒアリングを行う大学や連携先企業の事前調査を行う。

3)令和5年度

特徴的な事例について,地元企業との連携,地域イノベーション創出に向けた活動,その課題,解決の工夫などの観点で大学等のヒアリングを行い,その結果を整理する。総合的検討:共同研究の実施状況の調査結果,地元企業と大学との共同研究の実施に及ぼす影響要因の分析結果,ヒアリング結果をもとに総合的に検討し,地域で大学と企業が連携して地域産業の振興や地域イノベーションの創出を進めていく上での課題を明確にする

報告書の作成し,公開する。

## 3.研究グループ

北村 寿宏 島根大学 地域未来協創本部 教授 (研究代表)

川崎 一正 三条市立大学 工学部 教授

竹下 哲史 長崎大学 研究開発推進機構 准教授

秋丸 國廣 愛媛大学 社会連携推進機構 准教授

## 4. 研究代表者連絡先

北村 寿宏 島根大学 地域未来協創本部 産学連携部門

〒690-0816 島根県松江市北陵町2番地

Tel: 0852-60-2290, 電子メール: kitamura@riko.shimane-u.ac.jp 活動紹介のホームページ http://www.sgrk.shimane-u.ac.jp/ACRA-2/



# 【これまでの主な研究成果】(今回の科研に関連する成果)

### 1.研究成果報告書

北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史,内島典子:科学研究費補助金研究成果報告書「地域イノベーション創出に向けた地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究」,2017,産学連携研究会ホームページ http://www.sgrk.shimane-u.ac.jp/ACRA/

- 2. 産学連携学への投稿論文(査読付き)
- 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:国立大学法人における共同研究1件当たりの研究費受入額の分析,産学連携学,Vol. 11 No.2, pp.62-69, 2015
- 2) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:島根大学における共同研究の相手先の地理的分布,産学連携学,12(1),33-44,2015.
- 3) 秋丸國廣,入野和朗,北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:愛媛大学における共同研究の相手先の地理的分布,産学連携学,13(1),113-124,2016.
- 4) 佐藤三郎,北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:佐賀大学における共同研究の相手 先の地理的分布,産学連携学,14(1),71-82,2018.
- 5) 網屋毅之,北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:宇都宮大学における共同研究の相手先の地理的分布,産学連携学,14(1),59-70,2018.
- 6)内島典子,北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:北見工業大学における共同研究の相手先の地理的分布,産学連携学,14(2),49-62,2018.
- 7) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史,内島典子,秋丸國廣:国立大学法人 19 大学における共同研究の実施状況の解明に関する実証的研究,産学連携学,Vol.17,No.1,pp.54-68,2021
- 8) 北村寿宏,川崎一正,竹下哲史,秋丸國廣:島根大学の2014~2018年度における共同研究の実施状況の分析,産学連携学,Vol. 17 No.2,掲載予定,2021
- 注)上記の各論文は , J-STAGE の下記サイトからダウンロード可能です . https://www.jstage.jst.go.jp/browse/jjsip/list/-char/ja
- 3. 産学連携学会講演大会等での口頭発表
- 1) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史(著者順不同):地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究 1~5,産学連携学会 第 13 回大会講演予稿集,232-241,0626D1015-1~5,2015.
- 2) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:地方大学における産学共同研究の実状解明の 実証的研究-6,産学連携学会 関西中四国支部 第7回研究事例発表会 講演予稿集,55-56, M7-28,2015.
- 3) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史(著者順不同):地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究 7~10,産学連携学会 第 14 回大会講演予稿集,281-288,0617F1415-1~4,2016.
- 4) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史(著者順不同):地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究 11~14,産学連携学会 第 15 回大会講演予稿集,181-188,0616C1030-1~4,2017.
- 5) 北村寿宏,藤原貴典,川崎一正,竹下哲史:地方大学における産学共同研究の実状解明の 実証的研究-15 大学と大学所在地県内企業との共同研究の分析,産学連携学会第16回大 会講演予稿集,pp.138-139(0615B0900-2),2018.06.14-15
- 6) 北村寿宏: 地方大学における産学共同研究の実状解明の実証的研究 16 島根大学における共同研究の相手先の地理的分布,産学連携学会第 18 回大会講演予稿集,pp.17-18 (1117C1000-1),2020.11.17-18
- 7) 川崎一正, 勝見一生, 北村寿宏, 竹下哲史, 秋丸國廣: 地方大学における産学共同研究の 実状解明の実証的研究 - 17 新潟大学における共同研究の相手先の地理的分布, 産学連携 学会第19回大会講演予稿集,(604C1445-3),2021.06.03-04,オンライン開催(名古屋工 業大学主幹)